

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

新年あけましておめでとうございます。  
今年もらくだ図書館をよろしく願います。

というわけで、ついに 2019 年が始まりましたが、年越しは皆様どのように過ごされましたか？

自分は実家に帰ってゆっくりしました。  
具体的に言うと紅白見ながらしゃぶしゃぶを食べました。

久しぶりの実家の居心地サイコーすぎる……！

だってさ？  
高級和牛出てくるんだぜ？  
自分じゃ何があっても買わないような値段だぜ？

いやまあ大晦日だから奮発したそうですが、私の主食はほっともったの海苔弁当（300 円）なので、素敵なお肉を食べて心身共にエネルギーがみなぎりました。

ええと、コホン。  
それはまあそれとして、ここで新年の抱負でも。

今年の目標は色々あります。  
仕事で前線復帰するとか、小説投稿を再開するとか、火鍋仲間を見つけるとか。

ただ、やりたいことは色々あるんですが、去年あまりにも生き急いで命を削ったので、今年は頑張りつつも無理のない生活を送りたいなど。

そういうわけなので、何事もマイペースを心掛けて、自分らしくゆっくり歩んでいきたいと思います。

## 「#カクヨム新年の抱負」 - 2019.01.02 Wed

---

こんにちは、らくだです。

今年も小説投稿の情報を張り切ってお届けしたいと思います。

とか言いつつ、実際は小説投稿の記事より、離婚とか私生活の記事の方が反響が多いんですよね（汗）

うふふ？

みんな私のプライベートに興味があるんだ？

という残念な勘違いはさておき、新年一発目の話題はこちらです。

【カクヨム新年の抱負キャンペーン】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/new\\_year\\_2019](https://kakuyomu.jp/info/entry/new_year_2019)

- ・ 募集内容 新年の抱負
- ・ 受付期間 2019年1月1日（火）～1月7日（月）
- ・ 応募方法 「#カクヨム新年の抱負」タグを付けてツイート
- ・ 結果発表 2019年1月中にカクヨムブログで発表

要項の中ではっきりと明言されていませんが、説明を読んだ感じ、創作に関すること以外でもいいみたいです。

ちなみに自分の抱負は、昨日も書いた通り色々ありますが、まずは「新作を書き上げて小説投稿を再開する」これに尽きますね。

なお選出されると図書カードなどが貰えるので、ツイッターアカウントをお持ちの皆様は、新年の抱負を呟いてみてはいかがでしょうか。

以上、カクヨム新年の抱負キャンペーンの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

新年早々ですがカクヨム甲子園 2018 の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【ロングストーリー部門】

[https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018\\_long#result](https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018_long#result)

【ショートストーリー部門】

[https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018\\_short#result](https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018_short#result)

- ・ 応募総数 1,201 本
- ・ 中間通過 37 本（ロング部門 19 本、ショート部門 18 本）
- ・ 受賞作品 16 本（ロング部門 8 本、ショート部門 8 本）

今回は大賞や奨励賞とは別に、麒麟レモン賞（賞品：麒麟レモン 240 本）という賞が設定されており、お二人が受賞なさっています。

これ……。

夢はあるけど実際に届いたら困りますよね……。

と一瞬思ったけれど、麒麟レモンでカクテル作ったら美味しいので、もし自分だったら割と問題なく消費できそうな気が。

いやまあ受賞とか無理ですけどね！

それ以前に年齢制限が大幅にアウトですし！

なおカクヨム甲子園ですが、今年の開催も決定しているそうなので、要項が発表されたらまた紹介したいと思います。

## 新生活はじめました - 2019.01.04 Fri

---

こんにちは、らくだです。

突然ですが実家への引越が完了しました。

引越というか正確には出戻りですけどね。

離婚して家を追い出されちゃったから仕方ないですね。

そんなわけで、ドMでオタクでバツイチでクソワナビという、割とダメな感じの属性が揃いましたがよろしくをお願いします。

さてさて。

新年から新しい仕事を始めました。

今回は旅行関係の事務ですが、職場がUSJの近くなので、休憩時間に入口付近を散歩。



せっかくなので、ゲート前のベンチに座って、画像をツイッターに上げたりしたのですが……。

大音量のテーマソング。

絶叫マシンから聞こえる悲鳴。

どこかから飛んでくる大量のシャボン玉。

ええーい！

こっちは仕事だっつーの！

まあでも、テーマパークの雰囲気自体は好きですし、周囲が活気に満ちているとこちらまで自然と元気になりますよね。

そんなわけで新生活、楽しもうと思います。

こんにちは、らくだです。

年末年始にカクヨムで開催された各種キャンペーンの結果が発表されました。

まずは推し作品発掘キャンペーンですが、こちらは「応援したい作品を発掘してコメントを付けよう」という企画で、当選者の15名にはオリジナルグッズセットが贈られるそうです。

【推し作品発掘キャンペーン結果】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon4\\_push\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon4_push_result)

私も以前カクヨムコンに参加しましたが応援コメントって嬉しいですね。

今回は読者側に賞品が贈られる企画でしたが、応援された作者の方々は、大きな励みになったのではないのでしょうか。

さらにもう1つ。

年末年始エントリーキャンペーンの結果も発表されています。

こちらは、年末年始にカクヨムコンにエントリーした30名に、オリジナルノートがプレゼントされるという企画でした。

【年末年始エントリーキャンペーン結果】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4\\_entry\\_cp\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_entry_cp_result)

なおカクヨムコンの応募数ですが、長編・短編あわせ、すでに6,800作品を超えているとか。

締切は今月末なので、これからさらに増えるでしょうし、昨年以上の盛り上がりを期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

秋頃に執筆を再開したのですが、だいぶ長い間その件に触れていなかったのので、今さらながら進捗メモなどを。

<投稿先>

ピースログ (4/30 締切)

<内容>

学園ラブストーリー

<進捗状況>

40 枚 (約 30,000 字)

<応募方法>

120 枚に取まったらウェブ応募の予定

オーバーしてたら字数制限が多少ゆるいかクヨム経由で応募

<問題点>

- ・最初は純愛ラブストーリーを書いていたはずだった
- ・途中からドタバタ M コメディに変化した
- ・まあ作者ワイだから自然な流れか
- ・けどこれ少女小説じゃねえな
- ・投稿先変えた方がよくね？
- ・いいや完成後に決めよう

というアバウトな感じで取り組んでおります。

今はちょっと新生活で中断してますが、4 月には仕上がるように、今後も地道に書き続けたいと思います。

こんにちは、らくだです。

コバルトで新投稿企画「はじめての夜小説賞」が開催される模様です。

詳細はリンク先をご覧ください。

【はじめての夜小説賞】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/first\\_night/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/first_night/)

- ・ 募集内容 「はじめての夜」をテーマとした短編小説
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙換算で30～50枚
- ・ 投稿方法 専用フォームよりウェブ投稿
- ・ 応募締切 2019年3月31日（日）
- ・ 受賞特典 賞金3万円&電子書籍に掲載

おいおい！

テーマが初夜とかコバルト攻めすぎ！

と思いましたが、説明をよく読んだところ、広い意味で「はじめての夜」ならばどんなジャンルでもOKだそうです。

パッと思い付いたのは、

「一人暮らしの初めての夜」

「修学旅行で皆と過ごす初めての夜」

「友達とナイトバーに繰り出した初めての夜」

「原稿で徹夜したけど締切落としちゃった初めての夜」

だいたいこんな感じですかね。

最後の話はあまり読みたくありませんが。

何はともあれ、ご興味を持たれた皆様は、応募要項を確認してみてください。

こんにちは、らくだです。

アルク翻訳大賞の結果が掲載される「翻訳事典 2019-2020」。

今年は1月31日発売予定で Amazon に商品ページが出来ております。



#### [【翻訳事典 2019-2020】](#)

どんな雑誌だろうがとりあえず萌えイラスト載せりゃいいだろ的な世間の風潮。

自分はガチオタだから別にいいですが、去年の表紙とあまりにも方向性違いすぎですし、真面目な翻訳家さんは買にくいんじゃないかと余計な心配をしてしまいました。

とまあそれはさておき。

今号には以下が掲載されます。

- ・ 第 33 回アルク翻訳大賞の結果
- ・ 第 34 回アルク翻訳大賞の応募要項と英文課題

あと今回は特別付録で DVD が付くそうです。

内容は盛り沢山で字幕翻訳の課題映像も入っているとかな。

今までは課題映像を観ようと思ったら、該当映画の DVD を買う or 借りるしかなかったもので、これは応募者にとって嬉しいですね。

というわけで。

次回からさらに参加しやすくなりそうなアルク翻訳大賞。

定期開催されている貴重な翻訳の賞ですし、付録の DVD も気になるので、月末の発売を楽しみに待ちたいと思います。

こんにちは、らくだです。

ここのところ厳しい寒さが続いており、全国的に、インフルエンザが流行中だと聞きました。

日々の創作活動もまずは健康あってこそ。  
体調管理には充分気を付けたいものですね。

さてさて。  
集英社ライトノベル新人賞（第 8 回後期）の 1 次結果発表がありました。

以下リンク。  
通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx8thAwardLate/result.php>

- ・ 応募総数 377 本
- ・ 1 次通過 81 本
- ・ 通過率 約 21 %

直接の面識がないのでお名前は上げませんが、あちこちの賞で毎回通過している方を見ると、「頑張っているのだなあ」と励まされる気分です。

自分もそうなりたいものですが、あちこちの賞で通過以前に、投稿できていないという現状。

ですが創作欲は取り戻したことですし、まずは一作を書き上げて、一日も早く前線に復帰したい所存です。

こんにちは。

お久しぶりの常木らくだです。

今さらな話題ですが皆様は初詣に行かれましたか？

自分はまだですが、息子の一周忌が終わったら、一人で京都巡りでもしようかなと考え中。

おみくじ大凶ばっちこい！

どんな厄が来ても戦ってやんよ！

という無駄なファイティングモードはさておき、第 13 回ガガガ大賞の 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://gagagabunko.jp/grandprix/entry13\\_2ndResult.html](https://gagagabunko.jp/grandprix/entry13_2ndResult.html)

- ・ 応募総数 1,082 本
- ・ 1 次通過 110 本（約 10 %）
- ・ 2 次通過 10 本（約 1 %）

ガガガは 2 次の後が最終なのでここから受賞作が決まります。

どの作品が選ばれるのか今から結果が楽しみです。

ちなみに発表時期は 3 月予定ということなので、情報が更新されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

地元の高槻（正確には摂津富田）に、インド・ネパール料理店がオープンしたと聞いたので、さっそくランチに行ってきました。

店名は「ナマステエベレスト」。

駅徒歩1分という好立地のお店です。



別にいいんですが「ナマステエベレスト」って、日本語で言うと、「こんにちは富士山」みたいな店名ですよ。

さてさて。

今回注文したのは 880 円の A ランチ。



#### 【ナン】

- ・ほんのり甘い
- ・ふわふわのもっちりもち
- ・セットだと1枚無料でおかわりできる

#### 【カレー】

- ・今回はチキンカレーをチョイス
- ・チキンがよく煮込まれていて柔らかい
- ・カレーもほどよくまるやかで舌触りがいい

【サラダ】

- ・ 普通

【スープ】

- ・ かき玉汁で味は完全に中華
- ・ いやインドにもあるのかもしれないけど

【マンゴーラッシー】

- ・ 開店のチラシ持参でもらった
- ・ ヨーグルト風味のマンゴージュースといった感じ

ここ最近インドカレーにハマっているのですが、何軒か違う店に通ってみると、微妙な味の違いがわかってきて楽しいですね。

まだまだ行ってみたいお店があるので、どんどん開拓していきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

今日は翻訳の話でも書こうかなと思ったら「本厄」と変換されてマイパソコンの悪意を感じた件。

せやな……。

去年は本厄級の災難だったわ……。

真面目にお祓い必要なレベルやであれば……。

あと入選が乳腺に変換されると微妙な気分になりますね。

確かに人間ドックで乳腺エコー検査は受けましたけどね。

さてさて。

前置きとは無関係ですが第 13 回 HJ 文庫大賞の 1 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/award13.html>

今回の 1 次通過は 98 作品でした。

応募数の情報が見当たらなかったので通過率は不明です。

ちなみに HJ ですが、前回大賞が出なかったため、賞金のキャリアオーバー（100 万円 + 100 万円 = 200 万円）が発生中。

応募者は賞金目的で投稿しているわけではないでしょうが、何にせよ豪勢なのはいいことですし、2 次発表や 3 次発表もさらに盛り上がって欲しいと思います。

こんにちは、らくだです。

小説投稿サイトの魔法のiらんどで「参加小説企画 Novelite」という企画が開催されております。

デビューを目指すコンテストではなく、あくまでサイト内のピックアップ企画のようなものですが、参考までにリンクを貼っておきます。

### [【参加小説企画 Novelite】](#)

この企画に直接参加するかはさておき、公開中のテーマを見ていると、女性向け小説の需要がよくわかります。

- ・ラブコメ
- ・ピカレスクロマン（悪役やダークヒーローとの恋）
- ・最強のオンナ
- ・政略結婚
- ・トップ of トップ男子 vs No.2 男子
- ・幼なじみからあと一歩

ピカレスクロマンは、呼び方自体はあまり聞かないけれど、古くから需要がありそうなテーマだと思います。

要は悟空よりもベジータが好きというアレですね。  
まあ私の推しキャラは冗談抜きにフリーザですが。

残りのテーマは王道ですが、「No.2 男子（No.1 になれない）」というのは、比較的新しい萌え属性かと。

iらんどは良くも悪くも流行を反映したサイトですし、ご興味のある方は、参考に特集をチェックしてみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

突然ですが自分は離婚するまで野田阪神に住んでいました。

コンビニまで徒歩 1 分。

大型イオンまで徒歩 3 分。

都市銀行 4 社すべて徒歩 5 分。

便利で大好きだったんですが、離婚して実家へ出戻った現在、地元の風景はこういう感じ。



コンビニも銀行もありやしねえ！

徒歩ですぐ行ける建物（？）はビニールハウスのみ！

なお遙か彼方の 2 棟のビルが高槻駅です。

最寄駅までどんだけ遠いのって感じです。

見ての通りこれだけ町はずれなので、ユニバまで往復 3 時間ほどかかりますが、好きな声優さんの CD 聴いてればテンション上がるから、オタクって便利だよなと通勤電車の中で実感している次第。

それに何より、超不便な自然味あふれる地元は、疲れ切った心身を癒すにはピッタリかなと。

今は冬なので畑が寂しいですが、あぜ道をゆっくり歩いていると、季節の移ろいを肌で感じられますからね。

自分はずっと田舎出身ですし、性格も割とマイペース気味ですし、趣味も仕事も出来ることは最大限に頑張しつつ、精神的にはあせらずゆったり過ごしたいと思います。

こんにちは、らくだです。

去年も紹介しましたが、日本製紙連合会による「ラブレターコンテスト」が、今年も開催されています。

応募用紙は主要郵便局に置いてありますが、公式サイトからもダウンロードできる模様。

【ラブレターコンテスト 2019】

<http://kamitsubu.com/campaign/loveletter/2019/>

対象は恋人以外でもいいと書いてあったので、自分は去年、亡き息子への感謝を綴って応募したんですよ。

結果？

普通に落選でしたけど？

いや別にいいんですよ！

こういうのって書くこと自体に意味があるから！

ちなみにラブレターの対象は下記 4 パターン。

- ・片思いのあの人へ
- ・恋人・夫や妻へ
- ・家族へ
- ・友達・その他へ

大切な人への感謝の気持ち。

皆様もこの機会にしたためてみてはいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

次の投稿目標はビーズログなのですが、完成するかどうかが雲行きが怪しいので、女性向けコンテストの締切を再確認。

- ・ 1月 コバルト (集英社)
- ・ 3月 ビーンズ (カドカワ)
- ・ 4月 ビーズログ (ファミ通)
- ・ 8月 アイリス (一迅社)
- ・ 9月 ~~ルルル (小学館)~~ ※募集停止
- ・ 11月 ホワイトハート (講談社)

そうだよな……。

ルルル消えちゃったんだよな……。

なおホワイトハートは紹介したことがなかったと思うので一応リンクを。

【ホワイトハート新人賞】

<http://wh.kodansha.co.jp/newface/>

- ・ ジャンル 不問 (ファンタジー、恋愛、ヒストリカル、学園、コメディ等)
- ・ 規定枚数 40字×40行で80~100枚程度
- ・ 応募締切 2019年11月30日(土)

男性向けラノベの方もそうですが、講談社はあまり流行に振り回されずに、独自路線を突き進んでいる印象ですよ。

まあとにかく、ビズログを落とした場合しばらく女性向けの賞がないので、何が何でも落とさないよう踏ん張ろうと思いました(汗)

皆様こんにちは。

今回は教習所ふきだしコンテストをご紹介します。

海外の変わった道路標識にふきだしをつけ、面白い台詞を考えようというコンテストです。

【1月のお題】

[https://www.koyama.co.jp/form/campaign/kyoushu\\_quiz/balloon/index.php](https://www.koyama.co.jp/form/campaign/kyoushu_quiz/balloon/index.php)

完全に大喜利じゃねえか！

大阪人の悪ノリかと思ったら普通に二子玉川だし！

まあでも、こんな企画を思い付いてしまうくらい、海外って変わった道路標識が多いですよ……。

なお前回分の結果は以下。

こちらも面白いので是非。

【11～12月の結果】

<http://www.koyama.co.jp/topics/info/top/000197.html>

応募総数 13,038 作品という衝撃。

多すぎるわ！

どんだけ人気コンテストやねん！

なお自分は「二度とあの床屋行かない」が好きです。

どれを選ぶかでその人の笑いの好みがわかりそうですね。

以上、色々な意味でツッコミたい教習所ふきだしコンテストの紹介でした。

命日 - 2019.01.18 Fri

---

今日は息子の命日でした。

息子は一年前の今日、私が朝起きたら、亡くなっていました。  
特にどこか悪かったわけでもなく、前日までは普通に元気な様子でした。

医師には「睡眠中の窒息」あるいは「SIDS（乳幼児突然死症候群）」だろうと言われましたが正確なところは今でもよくわかりません。

理由がわからないからこそ、この一年間、自分を責め続けてきました。

隣りで寝ていたのに何故少しも気付かなかったのか。  
こんな自分は母親失格だし天国で息子に会えても顔向けできないと。

たとえばあの夜、私が途中で起きていたら、結果は違っていただのかもしれない。

そんな後悔が尽きません。  
これほど深い後悔を覚えたのは人生で初めてでした。

ただ、過去を変えられない以上、それは思っても仕方のないこと。

失った命は何をやっても取り戻せませんが、今の私にできるのは、その日一日を懸命に前向きに生きることだけ。

ここまで来るのに丸一年かかりましたが、ようやくそんな風に気持ちの整理がついたので、止まった季節がまた動き出した感じです。

ただし離婚テーマはダメだ。  
一方的に捨てられたこと絶対に許さねえからな。

というわけで、悟りの境地にはまだ程遠いですが、別に聖人になる必要はないと思いますし、一度きりの人生を自分らしく歩んでいきたいです。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドの添削企画「TO-BE 小説工房」が掌編作品を募集中です。

選考委員は阿刀田高先生。

最優秀作品は公募ガイド紙面に掲載されます。

【TO-BE 小説工房】

<https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/oubo/toben/tobe.html>

- ・ 規定字数 400 字詰原稿用紙で 5 枚
- ・ ファイル Word のみ受付（Word のない人はテキストで応募）
- ・ 応募点数 複数応募可（ただし 2、3 編に絞って応募することを推奨）
- ・ 受賞特典 最優秀賞 3 万円（商品券） & 公募ガイド紙面に掲載し添削

テーマは毎月変わります。

1 月と 2 月のテーマは以下の通り。

・ 第 49 回「修羅場」  
応募期間：1/1～1/31

・ 第 50 回「トイレ」  
応募期間：2/1～2/28

修羅場なあ……。

自分の人生が修羅場だわ……。

いやもうしつこいけど何度でも言うよ……。

ちなみにこの企画、入選しなくても添削（有料ですが）してもらえるので、掌編を書かれる皆様はチェックしてみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

離婚と引越の後片付けでバタバタしており、今年に入ってから、ブログの更新がだいぶ乱れてしまいました。

2週間も遅れたのはさすがに初めてだったと思います。  
心配してくださった方がいたとしたら申し訳ありません。

ですが！  
常木らくだ不死鳥の如くここに復活！

ってか当たり前じゃん？  
俺がワナビブログやめるわけねえし？  
(サボったくせに格好つける奴)

というわけでパブーも更新できました。  
月初どころかもう1月も下旬ですが一応リンクを。

【らくだ図書館 (81)】  
<http://p.booklog.jp/book/125442>

あと関係ないですが、携帯の音質がイマイチなので、電車の中で音楽聴くために iPod 買いました。

使うの10年振りですがだいぶ進化しましたね。  
その場でプレイリスト作れたり、かゆい部分に手が届く感じです。

まあとにかく、投稿も私生活もだいぶ迷走してますが、まだまだ人生捨てたもんじゃないし、マイペースに楽しみたいと思います。

こんにちは、らくだです。

命日の話、シリアスすぎたかなと書いた後で心配になったのですが、ウェブ拍手からいたわりの言葉を頂いて励まされました。

こういうのってリアル友人には逆に言えないですからね。  
いやまあ言えない以前にリアル友人とかほとんどいませんが。

とにかく私の日記を読んでくれて、画面の向こうの誰かが共感してくれるのは、とても幸せなことだと思いました。

さてさて。  
今回は第7回ネット小説大賞について。

コンテスト自体の本発表は5月ですが、一足お先に、期間中受賞作品が決まったようです。

【期間中受賞作品】

[http://www.cg-con.com/novel/7\\_novelcon/info/001.html](http://www.cg-con.com/novel/7_novelcon/info/001.html)

受賞者様はおめでとうございます。  
締切前に刊行が決まるというのはネット小説ならではのですね。

なお正式な締切は2月4日です。  
今から応募すると抽選で図書カードが当たる滑り込みキャンペーンも実施中。

【滑り込み応募キャンペーン】

[http://www.cg-con.com/novel/7\\_novelcon/info/002.html](http://www.cg-con.com/novel/7_novelcon/info/002.html)

以上、ネット小説大賞の期間中受賞&キャンペーンの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第 32 回ファンタジア大賞の前期入選作品が発表されました。

以下リンク。

入選者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiaataisho.com/contest/fantasia32th.php>

- ・ 応募総数 690 本
- ・ 1 次通過 154 本 (約 22 %)
- ・ 2 次通過 40 本 (約 6 %)
- ・ 3 次通過 12 本 (約 2 %)
- ・ 入選 4 本 (約 0.6 %)

受賞作のあらすじを読むと「面白そうだなあ」「自分も頑張ろう」という気分になります。

ちなみに自分の作品なんですが。

どうにもじっくりこないので主人公の性格を大きく変えようかと考え中。

今回は一人称なので、性格を変えたら地の文もすべて書き直す必要があるんですが、じっくりこないまま書き続けるより納得できる物に仕上げたいですからね。

そう決意したんですが、「すでに書いた 40 枚が無駄になる」という残念な気持ちより、「この作品をもっと書けるぞヤッター」という気持ちの方が大きいので、とてもいい感じで創作に取り組んでいるんじゃないかなと思います。

千里の道も一歩から。

まずは自分自身が楽しみつつ試行錯誤していきたいです。

こんにちは、らくだです。

お歳暮の仕事してた時「調教師〇〇様」っていう伝票があって思わず二度見したら競馬場あての荷物で馬のブリーダーさんのことだった件。

なんだよ馬かよ！

SMクラブかと思ってときめいた驚いちゃったじゃん！

まあ近ごろは、ボカロの調整も調教って呼んだりしますし、そんなに特別な単語ではないのかもしれませんが。

さてさて。

カクヨムで開催されていた「X → LIST+ 新曲ストーリー募集企画」の結果発表がありました。

ボカロ……とは少し違いますが、ユニットのオリジナルキャラクター「メル・アイヴィー」の小説を募集する企画で、158本の応募があったようです。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/xlistplus\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/xlistplus_result)

大賞作品は小説をもとに楽曲化されるとか。

3月公開ということなのでどんな感じになるか楽しみです。

以上、「X → LIST+ 新曲ストーリー募集企画」結果発表の話題でした。

作家デビューを目指すコンテストもいいですが、こういうメディアミックス展開はネット小説ならではの、これからも様々な企画に期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

今から執筆中の作品書き直すぜ！  
それやっちゃうとたぶん締切落とすけどな！

なんて思っていたのですが、過去記事の内容に触れつつ、励ましのメッセージを頂戴しました。

「前に市民マラソンの話ありましたよね？ 締切も大切ですが楽しむことも大事です！」

そういえば書きました。  
たしかこの記事だったかと。

### 【市民マラソンのたとえ (2016.7.11)】

<内容の要約>

市民マラソンって全員が優勝狙って参加してるわけじゃないよね？  
自己ベストの更新とか、完走とか、目標は人それぞれだよな？  
小説コンテストもそういう楽しみ方があっていいんじゃないかな？

これ本当にそう思う。  
当時も思ったけど今はもっと強く感じる。

もちろんワナビやってる以上目標はデビューなんですが、そのせいで楽しい気持ちを忘れちゃって、落選するたびに自分自身を責めていたら、何のために小説を書いているのかわからないですよ。

なので真剣にデビューを目指しつつ、でも創作を楽しむ気持ちは忘れずに、市民マラソンのように前向きにコンテストに取り組みたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

100均のタッチペンが壊れたから、奮発して2,000円のタッチペンに替えたら、今までのは何だったんだレベルに反応がよくなりました。

おいおい？

こんなに軽く触れただけで反応するなんて敏感すぎるぜ？  
(※スマホの話です)

やっぱり感度って値段によって違うんですね。  
言われてみればラジオだってそうですもんね。

さてさて。

ラジオといえば、第2回 MBS ラジオドラマ短編小説賞の受賞作品の放送日が決定しました。

【受賞作品放送のお知らせ】

<https://blog.syosetu.com/?itemid=3989>

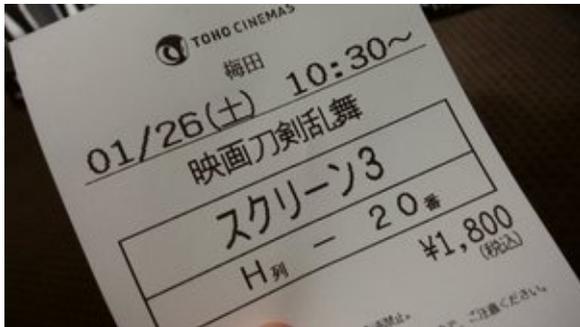
- ・番組名 小説家になろう Presents ラジオドラマやってまーす！ 第2弾
- ・出演者 上坂すみれ、小野友樹
- ・放送時間 2019年1月28日(月) 19~20時
- ・チャンネル MBS ラジオ AM1179kHz / FM90.6MHz

放送地域は近畿地方のみですが、radikoのタイムフリー機能を使えば、放送から1週間は聴けるとか。

また近畿在住以外の方も聴けるよう、後日アーカイブがウェブ配信されるようなので、詳細が判明したらまた紹介したいと思います。

土曜日だからって寝坊しないぜ！  
朝から映画に行っちゃうんだぜ！

というわけで「映画刀剣乱舞」を観てきました。



評判いいから期待してたけど確かに面白かったです。  
具体的にはストーリーが伏線だらけでとてもよかったです。

何を言ってもネタバレになりそうですが、要は「信長が本能寺の変を生き延びていたら？」という内容で、刀剣乱舞だという点を抜きにしても歴史のif物として普通に楽しめる映画でした。

そして午後は一人映画からの一人インドカレー。  
梅田のマルビルにある「アショカ」というインド料理店です。



インド料理店にも色々な系統がありますが、こちらのお店はウルトラインドではなく、あくまでオシャレインドな雰囲気でした。

と思ってたら食後のコーヒーマイナノリで食後のヨーグルト出てきて草。

まったく！  
これだからインドは！

まあ喜んで食べましたが、カレーでピリピリになった舌を癒してくれて、食後のヨーグルトは想像以上に美味しいことがわかりました。

ここ数か月大変なこともありましたが、落ち込んでいたら勿体ないですし、これからも全力投球で人生を楽しみたいと思います。

こんにちは、らくだです。

えんため大賞の1部門として開催された「2018 e ロマンズロイヤル大賞」の受賞作書籍化情報が公開されました。

以下リンク。

改めて受賞者の皆様はおめでとうございます。

【詳細ページ】

[https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/err/err\\_books.html](https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/err/err_books.html)

- ・ 応募総数 117 本
- ・ 1次通過 17 本 (約 15%)
- ・ 2次通過 10 本 (約 9%)
- ・ 受賞作品 3 本 (約 3%)

なお募集時にも紹介しましたが、こちらのコンテストは、女性向け R18 小説の賞でした。

なのであらすじもエロいです。

不能とか処女とかいう単語が当然のように出てきます。

えっと、このコンテストえんため大賞でいいんですよね……？ (再確認)

それはそれとして、3 作品目はド M として非常に気になりますし、発売されたらエロはさておき普通に読んでみたいと思いました。

なお次回の応募要項は未発表ですが、2018 と呼んだからには 2019 もあるのだろうし、今後の情報に期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

先日近所を散歩していたら早くも梅が咲いていました。  
まだまだ寒い日が続きますが本格的な春の到来が待ち遠しいところです。

さてさて。  
第20回えんため大賞の受賞者インタビューが公開されました。

小説を書こうと思ったきっかけや、これからデビューを目指す人へのアドバイスなど、盛り沢山な内容となっております。

【優秀賞・殻半ひよこさん】  
<https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/interview/20-01.html>

【特別賞・山之臨さん】  
<https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/interview/20-02.html>

さっそく読んだところ、共感できる部分が多数ありましたが、特にひよこさんのプロフィールの「物語を救ったり物語に救われたりされたい」という言葉が印象的でした。

物語を救ったり、逆に救われたり。  
抽象的な表現ですが、投稿者の端くれとして、どちらもわかります。

まあ自分は未熟なワナビなので、救われた回数の方がはるかに多いわけですが、いつかは物語を救えるような書き手になりたいと思いました。

なお受賞者インタビューですが、今後も追加されていくみたいなので、サイトが更新されたらまた紹介したいと思います。

## 新年の抱負キャンペーンの結果- 2019.01.29 Tue

---

こんにちは、らくだです。

お正月に募集していた「#カクヨム新年の抱負キャンペーン」の結果発表がありました。

真面目な内容から明らかにネタっぽい内容まで、皆様の様々な抱負がたっぷり掲載されています。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/new\\_year\\_2019\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/new_year_2019_result)

特に印象に残ったのは「書籍化した賞金で婚活する」という抱負でしょうか。

ちょっと待って……！

それ受賞も結婚もできないフラグ……！

まあせっかく結婚しても、19年間付き合ったはずの旦那がある日突然行方不明になって、話し合いどころか意思表示すら一切できないまま離婚とかいうケースもありますからね（実話）

何度も言って申し訳ないが何度でも言う。

私はこの状況を作ったあの男を絶対に許さない。

ただまあそれはそれとして、今の生活はとても充実してますし、おかげ様で毎日ワクワクしながら生きています。

というわけで。

今年の抱負は何事も前向きに楽しむこと。

簡単なようで難しい目標ですが、少なくとも今月は実践できたと思うので、この流れを来月以降もしっかり継続していきたいです。

こんにちは、らくだです。

第 198 回コバルト短編小説新人賞の結果発表がありました。

以下リンク。

入選者様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no198/>

コバ短のように本文と選評が公開されている場合、自分は本文を読んでから選評を読むのですが、この作業がなかなか楽しくて個人的にオススメです。

編集者さんと同じ感想だった場合「うんうん、やっぱりそうだよね」となるし、違う感想だった場合「そういう視点もあるんだなあ」と勉強になりますからね。

隔月でペースが早いとはいえ、短編の賞で 198 回も続けているのは凄いことだと思いますし、今後も長く続いて欲しいです。

あともう一つ。

今回心に残ったのは『命の炎』の選評の次の文章。

「とても筆力のある方だとお見受けしますので、いろいろな作品が書けそうだなという気がします。(中略) 変に読者受けとかを考えることなく、自分を信じて書き続けて行ってほしいですね」

自分を信じて書き続けて行ってほしい。

書き手にとってこれほど励まされる言葉はないですよ。

もちろん私が言われたわけではないんですが、この文章を読んだだけでなんだか勇気をもらいましたし、自分も今出来ることを頑張ろうと思いました。

こんにちは、らくだです。

去年カクヨムで実施された「ドラゴンノベルス新世代ファンタジー小説コンテスト」が今年も開催決定しました。

応募要項は以下。

受付は5月からですが参加者は今から準備すると良さそうです。

【応募要項】

[https://kakuyomu.jp/contests/dragon\\_novels\\_2019/detail](https://kakuyomu.jp/contests/dragon_novels_2019/detail)

- ・ 募集内容 長編ファンタジー小説
- ・ 規定字数 本文 10 万字以上（未完でも可）
- ・ 受付期間 2019 年 5 月 7 日（火）～6 月 30 日（日）
- ・ 受賞特典 賞金 30 万円＋ドラゴンノベルスより書籍化

賞の説明に、

「ファンタジー小説は、その時代ごとの流行を取り入れる先進性と、長く語り継がれる普遍性の両方が求められるジャンルだと思います」

と書いてありますがこれは本当に事実じゃないかと。

今は異世界転生や俺 T U E E が主流ですが、富士見はそれよりずっと前からファンタジー作品を刊行してきたわけですし、時代によって様々な変遷があったと思います。

自分の世代だとオーフェンやスレイヤーズですね。

年齢がバレそうですが別にバレても問題はありません。

そんな老舗レーベルで活躍できるチャンスなので、ファンタジー小説を書かれる皆様は、是非チャレンジしてみてもいかがでしょうか。